

特別の教科 道徳 学 習 指 導 案

日 時 令和4年9月10日(土)
第2校時 9:50~10:40
対 象 第3学年
学校名 世田谷区立駒沢中学校
授業者 各担任
会 場 2階3学年教室
3階3年D組教室

1 主題名 「目標をもって学び、困難を乗り越えて自分を高めていくことについて考える。」

(内容項目:A-4 「希望と勇気、克己と強い意志」)

2 資料名 「私の再出発」 出典「きみがいちばんひかるとき」(光村図書)

3 主題設定の理由

(1)ねらいとする価値観について

目標をもって学び、困難を乗り越えて自分を高めていこうとする態度を育てることをねらいとしている。3年生ということもあり、定期考査の点数などの目先の数字とその達成度にばかり注視し、なぜ学ぶのか、またそれを将来にどう繋げていくのかということについては置き去りされがちである。しかし、刻々と変化する社会でこれから生きていく生徒には、今後様々な困難や課題が待ち受けており、さらにそれを自らの力で乗り越えていく必要がある。本教材を通して、目標をもって学び、困難を乗り越えて自分を高めていく喜びを実感して生きていこうとする実践意欲と態度を育ませたい。

(2)教材について

本教材は、生徒たちに改めて「学ぶ」ことについて考えさせる活動と、夜間学級に78歳で入学し81歳で卒業した見目律子さんの卒業にあたって書かれた作文で構成されている。見目さんの作文は、自分の人生を振り返りながら夜間学級に入学するに至った経緯をまとめ、中学校卒業後も意欲的に学ぶ決意を記している。本教材を通して、これまでの自分を振り返らせるとともに、卒業後どのように学んでいきたいかという、これからの自分を考えさせる機会としたい。

(3)生徒の実態について

2学期が始まり、否が応でも受験に向けた学習・準備に迫られる時期である。今月末に定期考査を控えていることもあり、ほとんどの生徒が授業に集中して取り組んでいる一方で、数字やアルファベットによる「評価」に対して必要以上に一喜一憂するなど、表面的な学びに陥ってしまうことも少なくない。このような中で、そして義務教育の集大成として、学ぶことの意味を改めて考えさせ、卒業後も自ら進んで学び続けようとする態度を身につけさせたい。

4 年間指導計画における位置づけ

これまで、Aの柱として「自分自身に関すること」については、読み物資料として「三年目のごめんね」(自主,自律,自由と責任)、「がんばれ おまえ」(向上心,個性の伸長)などに取り組み、考えを深めてきた。3学年の2学期は、最終学年として卒業後の具体的な進路を考える時期である。しかし、目標とする進路の実現と今の自分とのずれに焦りを覚え、不安に駆られることも少なくない。本教材では、見目さんの作文を通して、将来を見据えた遠い学びについて考えさせることで、卒業後に直面する様々な困難に自らの力で立ち向かい、それを乗り越えることの重要性について考えさせたい。このようなこともふまえ、自らの学びについて考えさせるという機会をもつことが必要とされる時期として適切な題材である。

5 本 時

(1) 目 標

夜間学級で学び、卒業後も学び続けようと決意する見目さんの作文を通して、目標をもって学び、困難を乗り越えて自分を高めていこうとする態度を育てる。

(2) 話し合い活動での工夫（感染症予防も含む）

感染症予防として、話し合い活動に限らずマスクの着用を徹底する。話し合い活動は生活班の4人を基本とする少人数で行うことにより、一人一人が意見を出しやすい環境をつくる。また、班の話し合いの結果をタブレット（ロイロノート）を用いて、学級全体で共有することで、より多くの意見に触れさせるとともに、自らの考え方を振り返らせたい。

(3) 展 開

時間	主な学習活動と主な発問	予想される生徒の反応	◇教師の支援・指導上の留意点 ◆評価の観点
導入 8分	【発問1】 学ぶことを楽しいと感じたことはありますか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノートに、自分の回答とその理由を書いて提出箱に送る。 ・ロイロノートの回答共有機能を活用して、自分以外の人の考えを知る。 ・本時の主題を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〈ある〉数学で問題が解けるようになったときに嬉しい。 ・〈ない〉勉強なんてつまらない。強制されてやるものだ。 	◇時間を取って、これまでの自分の学びを振り返らせる。 ◇赤〈ある〉と青〈ない〉の2枚のカードを送り、どちらか一方にそう考えた理由を書かせる。
主題：目標をもって学び、困難を乗り越えて、自分を高めていくことについて考えよう。			
展開 37分	<ul style="list-style-type: none"> ・本文「私の再出発」を読む。 【発問2】 見目さんはなぜ、夜間学級で学び続け、さらに高校進学をも決意したのでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・作文に綴られた見目さんの半生を読み返しながら、ワークシートに自分の考えをまとめる。 ・4人班になり、班ごとに発表を行う。 【発問3】 ①これからどのように学んでいきますか。②またどのようなことを学びたいですか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わからないことや、できないことが歯がゆい。わかることが増え、出来るようになるのが嬉しい。 ・学ぶことで悔いのない人生にしたい。 ①好きな教科、得意なものだけというのではなく、できないことを出来るようにしたい。自分の世界を広げようという気持ちで色々な学びしていきたい。 ②英語以外の言語についても勉強し、色々な国を訪れたい。	◇必要に応じて、時代背景や夜間学級のことを説明し、中学校に進学できなかった見目さんの悔しさや再出発の喜びを捉えやすくする。 ◇どのような意見がでたか、班ごとに発表させる。 ◆見目さんの思いや、それに対する他者の多様な意見に触れ、学ぶことの意義について様々な視点から考えようとしているか。 ◇具体例を出しながら、卒業後の目標について考えさせる。
終末 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の学習の振り返りを行う。 ・教科書の「学びの記録」に今日の授業の感想を記入する。 		◇今回の授業で学んだことや感じたことなどを記述するよう促す。

(4) 授業観察の視点

ア 学ぶことや自分を高めることの意義について様々な視点から考えられているか。

イ 目標をもって学び続け、自分を高めて生きていくことについて考えられているか。

月 日	18 私の再出発	3年組番
		名前

◎考えよう：目標をもって学び、困難を乗り越えて自分を高めていくことについて考えよう。

1. 見目さんはなぜ、夜間学級で学び続け、さらに高校進学をも決意したのでしょうか。

2. これからあなたはどのように学んでいきますか。また、どのようなことを学びたいですか。

- これからどのようなことを学んでいくか

- どのようなことを学びたいか
- その理由

<自分への振り返り(○印を付けよう)>

① 今日の授業は…	印象に残った 5 -- 4 -- 3 -- 2 -- 1 印象に残らなかった
② 新しい気づきや発見が…	あった 5 -- 4 -- 3 -- 2 -- 1 なかった
③ 自分の考えを深めることが…	できた 5 -- 4 -- 3 -- 2 -- 1 できなかった
④ これから大切にしたいことが…	わかった 5 -- 4 -- 3 -- 2 -- 1 わからなかった